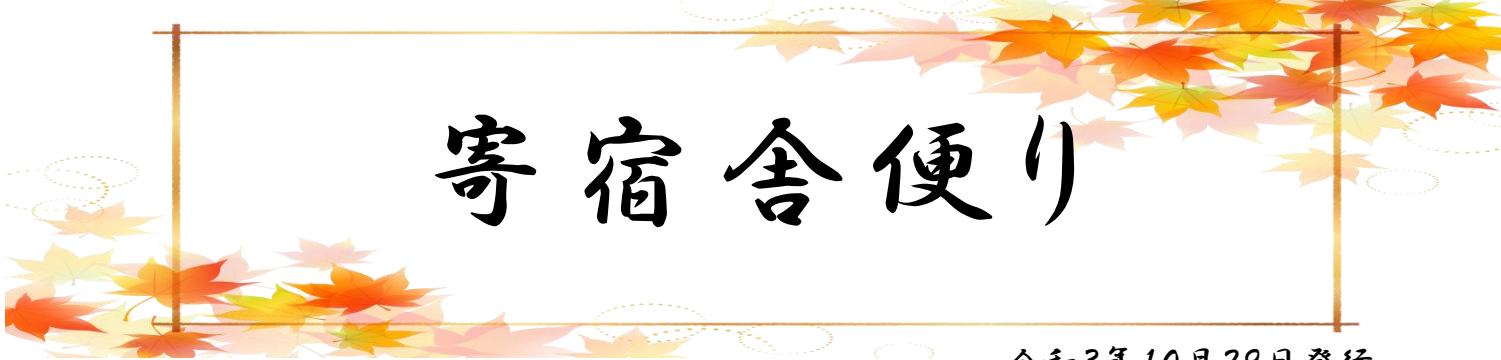




寄宿舎便り

令和3年10月29日発行

「夢は叶えるためにある」

教頭 金子 巨喜

2学期から始まった2週間から5週間の3学年現場実習(前提実習)もほとんどの生徒が終え、企業や事業所から頑張りが評価され、大変、自信になったと思います。しかし、改善が必要な部分や課題も浮き彫りになり、卒業までの半年で改善していけるように学校・寄宿舎生活を意識高く持ってもらえればと思います。1学年も現場実習が5日間あり、初めての実習で戸惑いながらも学校以外での作業活動で大きく成長することができました。2学年は自分の進路決定のため個別実習を行っております。自分自身の力を知るよい実習になりますので、実習で得た経験や課題点克服のためにしっかり取り組んでいければと思います。

話は変わりますが、生徒の皆さんは将来に対して夢や希望をもっていますか？なぜこんな質問をしたかという、自分で考えて「こうしよう。」「こうなろう。」など思ったことを実現させるためには何をしなければいけないのかを考えるのは誰でしょうか？保護者でしょうか？先生でしょうか？自分自身でしょうか？・・・・・・「もちろん自分自身です。」

また、難しいことやすぐには乗り越えられないようなことに挑戦する場合、「もうできない。」「無理だ。」と限界を決めるのは誰でしょうか？・・・・・・自分ではありません。自分で決めた限界は超えられないものです。自分でできていないと思っけていても、周りからはよくやっていると見えることがたくさんあります。要は、自分はできる限りのことを精一杯やるだけです。困難に打ち勝つ力、どんなときでも自分を信じて課題へ向かっていく力が卒業後に大事になってきます。自分を信じて、社会で大きく羽ばたいていくことを期待しています。

10月も過ぎ、今年度の折り返し地点を過ぎたばかりです。これからは宿泊研修、見学旅行、学校祭などいろいろな行事があります。行事も大きな成長をさせてくれますので、楽しみながら準備、計画、練習などをして「やって良かったな。」「行って良かったな。」と思える行事にしてもらいたいです。新型コロナウイルス感染症も今後どうなっていくのか見えませんが、自分の身は自分で守る意識で感染予防を徹底してもらえればと思います。後期もどうぞよろしくお願いします。





ぴりか祭



去年は、新型コロナウイルスの影響でぴりか祭をやることは出来ませんでした。でも今年はぴりか祭を2年ぶりにやる事ができ、皆一人一人嬉しかったり楽しかったと思います。

内容は、打ち上げ・手持ち花火やラムネ・トロピカルジュースをやりました。事前に執行部と実行委員でぴりか祭の準備を協力しあったり、助け合いながら今年初めて仕事をやりきることができました。当日は、実行委員以外の人達はすごく楽しそうにやっていたので私達はとても嬉しかったり安心しました。打ち上げ花火は、夜空に舞い上がってとてもきれいでした。

自分ではぴりか祭の前に不安がたくさんありましたが、皆さんのおかげで成功することができました。校長先生や教頭先生には許可をしてもらい私たちはとても感謝の気持ちでいっぱいです。
(文責：ぴりか祭実行委員生徒代表)



男子棟行事



5月31日から一週間をかけ、男子棟カードバトル(ババ抜き)大会を開催しました。

大会の開催詳細を説明した後から、勝ち抜くための作戦を練ったり練習をしたり、と気持ちを昂らせていた生徒達。

4ブロックに分けて対決をし、1ブロックから1抜け、2抜けした生徒が決勝に進みました。ババ抜き大会でしたが、こちらが想像していた以上の盛り上がりを見せていました！

周りで観戦していた生徒達は、1枚引くごとに一喜一憂！食堂にはみんなの歓声が響いていました。

勝利した生徒がいる舎室に景品が渡されましたが、景品は職員が工夫を凝らしたものを目録に記入し、大小の箱に入れて生徒に選んでもらいました。一体何が入っているんだ？どの先生のかな？とドキドキしながら箱を選んでいました。この後も、男子棟行事を色々と計画立てていますので、また楽しい時間が過ごせるといいなと思っています。

(文責：男子棟)



女子棟七夕会

昨年は、新型コロナウイルスの影響で寄宿舍の行事が実施できなくて残念でしたが、今年は2年ぶりの七夕会が開催されてとても嬉しかったです。

私達の学年は寸劇を行いました。私は天の川役を演じ、お笑い芸人みたいなギャグを使って皆を笑わせました。一生懸命行事の寸劇を練習することができて良かったです。その後は2つのチームに分かれて学校の周りを探検し、職員室の窓側や寮業室の窓側に向かって皆で歌を歌ってお菓子をたくさんもらいました。そして、七夕クイズや織姫と彦星のぬりえをもらいました。行事が終わった後に早速始め、クイズはほぼ分かったし、ぬりえは「可愛い」と先生が褒めてくれてとても嬉しかったです。(文責：女子棟3学年生徒代表)



パンの日



「スナック菓子以外のおやつが食べたい!」「健康的なおやつが食べたい!」そんな声を受けて、7月から「パンの日」を始めました。

やり方やルールは生徒たちで話し合って決め、2週に1度今金町内の「ワークショップ いまかね」さんにパンを注文することができるようになりました。

寄宿舍に届けられたパンは舎友会購買部の手で注文した人に配っています。

舎友会購買部のメンバーに人気のパンについて話を聞いたところ「定番のチョココロネやホイップメロンパン、エビカツタルタルなどが人気があります」とのこと。

これまで6回行った「パンの日」は生徒から好評の声が多く、毎回たくさんの注文が殺到しています。今後も継続して実施していく予定です! (文責：生活指導部)



編集後記



猛暑の夏が過ぎ、朝晩はすっかり冷え込む時期になりました。感染症の流行により、行事など例年通りとはいかない中ではありますが、生徒の皆さんにはこれからも楽しみながら元気に過ごしてほしいと思います。

(文責：総務部)

